

2023年度 日本工学院専門学校											
情報ビジネス科/秘書・事務コース											
データ分析 1											
対象	1年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	大野田 和弘			実務 経験	有	職種	法人代表				
担当教員紹介											
<p>担当教員は、30年間、ICTビジネス系の専門学校に所属し、ICTの知識や技術、資格試験対策、マネジメント系の知識や演習などの講師経験を持つ。また、企業相談役・研修講師として、マネジメントや人財評価・育成などの研修を数多く経験している。さらに、異業種交流会や法人会、NPOの理事として、地域のビジネス活性化にも寄与している。</p>											
授業概要											
様々なデータから有益な情報を探し出し、改善に役立てる取り組み方法を学ぶ。											
到達目標											
様々なデータ分析手法を理解し、分析結果から提案できることを目標とする。											
授業方法											
パソコンを使用して、データ分析を行う。											
成績評価方法											
試験・課題 90% 試験と課題を総合的に評価する 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 理由のない遅刻や欠席は認めない。 また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。 授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス			オリエンテーション、データ分析入門							
第2回	クロス集計（1）			クロス集計とは							
第3回	クロス集計（2）			クロス集計演習①							
第4回	クロス集計（3）			クロス集計演習②							
第5回	回帰分析（1）			回帰分析とは							

2023年度 日本工学院専門学校		
情報ビジネス科/秘書・事務コース		
データ分析 1		
第6回	回帰分析（2）	ロジスティック回帰分析演習①
第7回	回帰分析（3）	ロジスティック回帰分析演習②
第8回	決定木分析（1）	決定木分析とは
第9回	決定木分析（2）	(決定木分析演習①)
第10回	アソシエーション（1）	アソシエーション分析とは
第11回	アソシエーション（2）	アソシエーション分析演習①
第12回	クラスター分析（1）	クラスター分析とは
第13回	クラスター分析（2）	クラスター分析演習①
第14回	演習課題（1）	総合演習①
第15回	演習課題（2）	総合演習②